


① 申請者	会津 17 市町村(◎会津若松市・喜多方市・南会津町・下郷町・檜枝岐村・只見町・北塩原村・西会津町・磐梯町・猪苗代町・会津坂下町・湯川村・柳津町・会津美里町・三島町・金山町・昭和村)	② タイプ	地域型 / シリアル型 A B C D E
③ タイトル			
会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～			
④ ストーリーの概要(200字程度)			
<p>磐梯山信仰を取り込み東北地方で最も早く仏教文化が花開いた会津は、今も平安初期から中世、近世の仏像や寺院が多く残り「<small>ぶつとあいづ</small>仏都会津」とよばれる。その中でも三十三観音巡りは、古来のおおらかな信仰の姿を今に残し、広く会津の人々に親しまれている。</p> <p>会津藩祖、名君保科正之<small>ほしなまさゆき</small>が定めた会津三十三観音巡りは広く領民に受け入れられ、のちに様々な三十三観音がつくられた。会津の三十三観音は、国宝を蔵する寺院から山中に佇むひなびた石仏までいたるところにその姿をとどめており、これら三十三観音を巡った道を、道中の宿場や門前町で一服しながらたどることで、往時の会津の人々のおおらかな信仰と娯楽を追体験することができるのである。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p><small>えにちじ</small> 慧日寺</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>会津三十三観音 (<small>さくだ</small>左下り観音堂)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><small>おおうちじゆく</small> 大内宿 (<small>しもつけ</small>下野街道)</p> </div> </div>			